

妹背牛小の6年生 議場でまちづくりへの提言 子ども議会を開催



一般質問を終え、議場で記念写真に収まる6年生

妹背牛小学校の児童が「一日議員」となり、まちづくりの課題やアイデアを町に提言する「子ども議会」が12月18日、町議会議場で開かれました。

今年は6年生14人が4グループに分かれ、保護者や教職員らに実施したアンケート結果を基に提案を発表しました。

登壇した14人のうち2人は、議長として議会の進行にも挑戦。一般質問で

は、新しいグッズの開発、妹背牛で開催してほしいイベントなど、町を盛り上げるアイデアを堂々と発表しました。

「ガチャガチャの設置と中身」について、児童は「カーリングストーン型の消しゴムなどを使って、妹背牛らしさをPRしてみたい」などとユニークな案を発表。

また、秋にハロウィーンイベント、冬にスノーフェスティバルなど、町の魅力向上につながるイベント開催のアイデアも提案され、理事者が丁寧に答えました。

よいしょ！元気な声が響くもちつき



きねを振り下ろして、もちつきに挑戦する園児

認定こども園妹背牛保育所で12月に恒例のもちつき会が行われました。園児たちはきねを握り、「よいしょ！」と元気な掛け声に合わせて

もちをつきました。

季節の行事を通じて日本の伝統に触れてもらおうと、毎年この時期に実施。順番を待つ間も友だちを応援したり、年長児は力強くきねを振り下ろすなど、頼もしい一面も見られました。

つき立ての柔らかいもちちは、みんなで試食。おいしそうに味わう園児たちの歓声が響きました。

手打ちそば教室で本格体験



講師に教えてもらいながら、生地を均一にのばす参加者

「手打ちそば打ち教室」が1月10日、わかち愛もせうしひろばで開かれました。

町教委の社会教育事業「エンジョイライフ」の一環。手打ちそば倶楽部もせうしのメンバーが講師を務めました。

参加者たちは講師の手ほどきを受けながら、そば粉をこねて生地をのばし、包丁で細く切る工程までを体験。慣れない作業に苦戦しつつも、出来上がったそばの豊かな風味に笑顔が広がりました。

新年の抽選会で現金つかみ取り

新春の抽選会で、現金つかみ取りに挑戦する男性



妹背牛商工会と妹背牛サー
ビスポイントカード会は1月
3日、妹背牛商工会館で「現
金つかみ取り大抽選会」を開

き、町民の皆様が新年
の運試しを楽しみま
した。
初売りのこの日、町
内の買い物や食事でポ
イントが貯まる「モス
ピーカード」を手に、
来場者が長い列をつく
りました。
景品には、千円札や
百円玉のつかみ取りが
用意され、ガラポンく
じから出てくる玉の色
に歓声が上がりました。

公平委員に土井さんを委嘱

滝本町長から辞令書を受け取る
土井さん



妹背牛町は、公平委員会委
員に元教育長の土井康敬さん
を委嘱しました。任期は令和
8年3月24日までです。
公平委員会は、職員の勤務
条件に関する措置要求や不利
益処分に関する審査など、公
正な立場で役割を担う重要な
機関です。
12月17日、町役場を訪れた
土井さんに対し、滝本昇司町
長が辞令書を交付。公正で円
滑な制度運営に向けて、期待
が寄せられました。

保育所にサンタがやってきた！



サンタクロースからプレゼント
を受け取る園児たち

認定こども園妹背牛保育所
で12月にクリスマス会が開か
れ、園児たちは歌や踊りを披露
して会場を盛り上げました。
会の途中には、サンタクロー
スが大きな袋を抱えて登場。プ
レゼントを受け取った子どもた
ちは大喜びで、笑顔と歓声があ
ふれる時間となりました。
サンタクロースへの質問コー
ナーでは、園児たちが好きな食
べ物や色、保育所に来た理由な
どを聞いたりして、和やかな雰
囲気に包まれました。

1万4千球の輝き イルミ会が設置



町内中心部を鮮やかに照らす
イルミネーション

町立妹背牛小学校向かいの敷地に
今年も色鮮やかなイルミネーション
が登場し、道ゆく人たちの目を楽し
ませていきます。

町民有志でつくる「イ
ルミ会」が2015年
に始め、今年で11年目。
12月にメンバー8人が
高所作業車を使い、約
8時間かけて飾り付け
を行いました。
約20本のシラカバの
木に白と青のLED電
球1万4千個が取り付
けられ、幻想的な雰
囲気を演出しています。
点灯は3月末までの予
定です。